



日輪祭（体育会） 「虹色に輝け！友情の輪」

9月16日（土）、9月に入っても連日、猛暑日が続くという中、**We can do it. 俺たちで作る体育会！！**をサブテーマに体育会が開催されました。生徒たちは、「俺たちで作る」という言葉通り、体育会の練習の時から雰囲気づくりやよい声掛けを行い、本番も一生懸命さや係の仕事に取り組む責任感などが随所に見られ、まさに、自分たち自身の手で体育会を作り上げていました。

2学期の始業式で、「何事にも自分たちで考えて**主体性**をもって取り組む」、といった力を身に付けてほしいと話しました。この体育会でも「やらされるのではなく、自分たちでやる。」こういった意識が感じられ、私自身、生徒の成長を垣間見ることができ、うれしく思いました。

今年は連日、WBGT（熱中症指数）が基準値を超え、生徒たちは過酷な条件の中でも、一生懸命な姿を見せてくれました。当日も基準値を超えたため、むしろ頑張りすぎる生徒の安全を考慮し、一部リレーを短くして行う措置をとらせていただいたことをお詫び申し上げます。

紙面の関係で一部ですが、体育会の様子を紹介します。今年も、東見中学校のグラウンドには笑顔の花が咲きました。そして生徒たちは「虹色に輝く友情の輪」を太く、大きく広げていってくれたことと思います。

校長 栗林 太郎



2年生体育委員による選手宣誓！



意外と難しい！！（玉入れ）



山あり谷あり（障害物リレー）



この袋のことをドンゴロスと言います



白熱したじゃんけんレース！



リレーのスタートは緊張感MAX！



綱引き！見ている方も力が入りました！



チームの思いをつなぐバトンパス！



借り物競争では保護者の協力が必須です！



円陣を組んで気合を入れています！！



全員が息を合わせた東中ソーラン